

2011 (平成 23) 年

広  
報

# びらとり

1

No.601

新年あけましておめでとうございます



朝陽に輝く幌尻岳

今月号は・・・

- 年頭のごあいさつ
- 2010 びらとりの一年
- まちの取り組み
- 新しい民生委員・児童委員を紹介します
- 地域公共交通総合連携計画・地デジ難視対策
- 町のひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか

# 謹賀新年

年頭のごあいさつ



平取町長 川上 満

輝かしい希望に満ちた新春をご家族共々健やかに迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。また、日ごろより町行政の運営に特段のお力沿いをいただいていることにつきまして、改めて深く感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、国の内外を問わず大変動の激しい一年でありましたが、本町にとりましては、とりわけ新しい情報発信施設及び生活基盤整備がされ、将来に渡って住みよいまちづくりとなる足がかりができた年でありました。

その一つは、アイヌ文化の情報発信の要となりますアイヌ文化情報センターの開設であります。

二つ目には、地域交流の要となる紫雲古津生活館の完成であり、三つ目には、生活そのものの要となる平取町外2町衛生施設組合によるリサイクルセンターの稼働開始であります。

ともに施設の機能性を十分に発揮させ、有効に活用していただけることを期待するものであります。

一方、例年にない猛暑に見舞われ農作物への影響が一部出るとともに、8月には大雨による公共土木施設等への被害が生じました。

さらには宮崎県で端を発した口

蹄疫による被害拡大防止のため、「すずらん観賞会」及び「沙流川まつり」等の各種イベントの中止を余議なくされた一年でもありました。

さて、迎えました本年は、第5次総合計画の折り返しとなります。後期事業計画の策定の年となり、現在審議会委員による検討が行われ、1月下旬には計画書の答申がなされる予定となっております。

ご審議いただいた本計画書を基本として厳しい財政環境にはあります。町民の福祉向上と生活基盤の安定のため、緊急度、優先度等に十分配慮して、新年度予算の編成にあたって参りたいと存じます。

なお、本年度予算において実施しております、光ファイバー整備については、3月末の完成を目指す中で工事が進められており、また、地上デジタル放送に係る難視解消についても鋭意対策を講じ、完全移行時までには遺漏のないよう万全を配りたいと考えております。

明るく住みよい地域社会の実現と、天候に恵まれ平穏な年でありますよう祈念するとともに、皆様方にとって幸せ多い年となることをお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

## 初春をお慶び申し上げます

町議会	議長	藤澤佳宏
同	副議長	櫻井幹也
同	議員	平村公子
同	議員	丹野信一
同	議員	千葉良則
同	議員	安田功二
同	議員	貝澤真澄
同	議員	山田一明
同	議員	松澤以久子
同	議員	鈴木修二
同	議員	大崎哲也
代表監査委員		山田和博
農業委員会		仲山一朝
教育委員		本間稔浩
選挙管理委員長		遠藤裕昭
公平委員長		佐々木孝
国保運営協議会長		櫻井幹也
民生児童委員協議会長		池川和男
副町長		泉澤敏裕
教育長		斉藤憲章

# ◇ 2010 びらとりの一年 ◇

1月

- 平取消防出初式（貫気別）
- 成人式
- 「健康づくりの町」宣言20年記念講演会
- 高橋はるみ知事 平取ダム視察



2月

- 初午祭
- 全道PKグランプリ（99チーム約650人参加）



3月

- 国土交通省三日月政務官 平取ダム視察
- 義経雪あかり
- シンリムカアイヌ文化祭
- 高齢者三大学合同学園祭
- 地域づくり住民講座
- 教育奨励表彰式

4月

- 町民交通安全の日開始
- 高齢者三大学合同入学式
- グリーンフェスティバル



6月

- フラワータウンフェスタ
- 振内町民ラジオ体操100日大会
- マンロー博士の遺徳を偲ぶ会
- 全国おはなし隊来町
- 三井物産株式会社、北海道アイヌ協会平取支部、平取町の三者協定締結記念植樹祭
- 貫気別ファミリーフェスティバル

7月

- 紫雲古津生活館落成式
- リサイクルセンター稼働式
- 小学生陸上競技大会
- モンキーリバーランド夏まつり
- 老人スポーツ大会

8月

- 幌尻まつり
- 「げんきの森」森林体験学習
- アイヌ文化情報センター オープン式



9月

- 全道フットパスの集い
- 戦没者追悼式
- 町民マラソン大会
- 降雨災害により、公共土木施設等で被害発生
- 義経神社例大祭
- チフサンケ
- ふれあい広場



10月

- コカ・コーラボトリング(株)と防災協定手交式
- 町づくり住民大会（前サッカー日本代表監督 岡田武史氏講演）

11月

- 広報びらとり600号達成
- 功労者等表彰式
- 文化祭
- 老人の集い



12月

- 女性の集い
- 福澤一光氏が瑞宝単光章（消防功労）を受章
- 福地晋氏が北海道社会貢献賞を受賞
- 芳誠会25周年記念発表会
- 香田文雄氏が新規就農優良農業経営者表彰優秀賞を受賞
- びらとりトマト5年連続1万t、30億円販売達成

### シカ捕獲業務委託料 600万円

シカによる農業被害の拡大を防ぐための捕獲経費を当初予算に追加するものです。

予算追加後の総事業費は、2,600頭分1,300万円です。

〈財源〉 地域づくり総合交付金（北海道）  
300万円  
前年度繰越金 300万円

### 地域商品券発行事業補助金 470万円

町内消費の拡大と町民の生活支援を図るための地域商品券発行に対し、商工会へ補助します。

〈財源〉 前年度繰越金 470万円



## 生活環境の向上

### 二風谷・荷負本村地区無線共聴施設整備工事 1,732万円

地上デジタル放送受信の難視解消に向けて、無線共聴施設（ギャップファイラー）を整備します。

〈財源〉 電波遮へい対策事業補助金（国）  
1,155万円  
過疎対策債 570万円

### 緊急雇用創出事業

#### 「アイヌ文化資源活用・憩いの森創出事業」

771万円

沙流川流域における森林資源を有効かつ効果的に使った施業を推進するため、中長期的な展望のもとに、これまでの施業実績と今後の計画の電子データ化を図り、多角的な森林経営の検討とアイヌ文化を育む森林としての基盤整備を通して雇用の場を作るものです。

〈財源〉 緊急雇用創出事業補助金（北海道）  
771万円

## 町民活動・行政活動の充実

### みどりが丘住民センター改修事業 370万円

屋根の老朽化に伴い、葺替えと融雪用ルーフヒーターを更新します。

〈財源〉 前年度繰越金 370万円

### 廃校等施設利活用計画策定等委託料

606万円

統合等による廃校施設及び遊休公共施設の利活用を調査するための経費となりますが、地域内外の交流人口の拡大等を目指します。

〈財源〉 緊急雇用創出事業補助金（北海道）  
606万円

## その他

### 災害復旧事業費 2億783万円

8月の降雨災害による道路・河川等の復旧事業費です。

公共土木施設（道路・河川）108か所

7,170万円

林業施設 15ヶ所 650万円

農業施設 84か所 1億2,863万円

教育施設 100万円

〈財源〉 国庫負担金 1億445万円

災害復旧事業債 8,700万円

受益者負担金 650万円

前年度繰越金 988万円

### 荷負小学校閉校記念式典開催補助金 140万円

荷負小学校は、来年度より貫気別小学校と統合になりますが、閉校にあたっての記念式典開催経費を補助します。

〈財源〉 前年度繰越金 140万円



# 町の取り組み

～これまでに補正された予算のうち、  
主なものをお知らせします～

(4～11月)

## 教育・文化の推進

**町民体育館屋上防水改修工事** 290万円  
体育室（和室）、調理室及び競技場の更衣室での雨漏りが著しいため、屋上の防水工事を行います。

＜財源＞ 前年度繰越金 290万円

## 保健・医療・ 介護・福祉の向上

**国民健康保険病院特別会計繰出金** 3,000万円  
振内診療所医師派遣及び医療事務業務委託料等の経費について、一般会計より繰出しを行うものです。

＜財源＞ 前年度繰越金 3,000万円

**国民健康保険病院特別会計貸付金** 4,400万円  
「未来処方」に端を発した診療報酬の適正を欠く請求に係る返還金の財源として、国保病院に貸付けます。

＜財源＞ 前年度繰越金 4,400万円



**新型インフルエンザ予防接種助成金** 105万円  
町民の健康と経済的負担軽減を図るため、費用の一部を助成します。

助成額	就学前乳幼児	1人	1,800円
	65歳以上	1人	1,150円
	町民税非課税世帯	1人	2,300円

＜財源＞ 新型インフルエンザワクチン費用  
軽減事業交付金（北海道）46万円  
前年度繰越金 59万円

## 産業の振興

### 緊急雇用創出事業

「観光資源と地場産業を活かした地域間交流  
促進等事業」 1,000万円

町内にはすすらん群生地、幌尻岳等の自然。義経伝説やイザベラ・バードの足取りの歴史等の観光。トマトや和牛などの地域ブランド等々、地域資源が多く存在していますが、必ずしも効果的に活用されていない実態にあるため、資源を有機的に結びつけ、地域内外への情報発信と交流促進を図るためのマニュアル作成等を行います。

＜財源＞ 緊急雇用創出事業補助金（北海道）  
1,000万円

### 旧豊糠小中学校改修工事設計業務委託料

270万円

現在、旧校舎及び教員住宅を利用して幌尻岳登山者の宿泊施設等を運営していますが、さらなる利用者拡大に向けて施設の改修を行うための設計費用です。

＜財源＞ 前年度繰越金 270万円

### 新規就農者支援事業補助金

386万円

トマト農家の新規就農時の設備投資経費として、トラクター、温風暖房機等に対し事業費の2分の1を補助します。

＜財源＞ 強い農業づくり整備事業補助金  
（北海道）386万円

### 施設野菜栽培施設整備事業補助金

3,210万円

燃料高騰等によるトマト農家の経営基盤強化を図るため、多重被覆のハウス建設及び新規就農者用ハウス建設に対し、事業費の2分の1を補助します。

＜財源＞ 地域づくり総合交付金（北海道）  
3,210万円

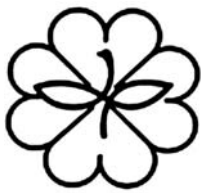
# 新しい 民生委員 児童委員 の紹介

民生委員・児童委員は、皆さんが日常生活を送る上で悩んだ時に身近にいて相談を受け、必要な支援を行う奉仕者です。この度、一斉改選が行われ、次の方々が選任されました。生活のことや子どものことなど困った時は気軽に「ご相談ください」。

なお、12月6日の協議会において、会長に池川和男さん、副会長に橋内浩吉さん、櫛田正嗣さんが選任されました。

## 主な相談ごと

- 在宅生活に関すること
  - 毎日の介護で困っていること
  - 福祉サービスの利用に関すること（ホームヘルプ、給食、移送、除雪サービスなど）
  - 福祉施設等利用に関すること（デイサービス、ショートステイなど）
  - 暮らしのこと
    - 住まいに関すること
    - 近所付き合いに関すること
    - 生活費に関すること（職業や年金など）
    - 生活福祉資金など各種貸付制度の利用に関すること
    - 生活保護に関すること
    - 遊び場、通学路などの危険箇所に関すること
    - 公害や環境衛生に関すること
- 家族関係のこと
  - 結婚、離婚に関すること
  - 親子関係に関すること
  - 扶養に関すること
  - 相続に関すること
  - 育児・教育のこと
    - 育児やしつけに関すること
    - 虐待、いじめや不登校に気が付いたとき
  - 学校生活の悩みに関すること
  - 非行に関すること
  - その他の困りごと
  - 身体や障害に関すること



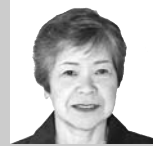
## 民生委員 児童委員 (敬称略)



福原 謙吉  
川向 2-2070



三浦 ミツエ  
紫雲古津 2-2897



平目 常子  
去場 2-3537



和田 与志男  
荷菜 2-2722



原 節子  
荷菜 2-2023



村上 昭子  
本町 2-2890



遠藤 一紀  
本町 2-2881



平村 盟  
本町 2-2365



西尾 悦子  
本町 2-3386



池川 和男  
小平 2-3100



松原 り子  
二風谷 2-3789



立花 敏幸  
二風谷 2-2736



遠藤 壽則  
荷負 5-5025



木村 榮  
貫気別 5-5618



樫野 勇司  
貫気別 5-5662



櫛田 正嗣  
貫気別 5-5758



合田 待子  
旭 5-5917



高瀬 哲朗  
芽生 5-5806



橋内 浩吉  
長知内 5-5424



森 滋子  
振内町 3-3055



瀧 博明  
振内町 3-3177



奥村 秀宏  
幌毛志 3-3743



熊谷 厚子  
豊糠 3-3366

## 主任児童委員 (敬称略)



佐藤 伸子  
本町 2-4030



本多 敦恵  
振内町 3-3239



# まちづくり課

## 町の公共交通をもっと利用しやすいものに 「平取町地域公共交通総合連携計画」

町では現在、路線バスやスクールバスの運行で公共交通を賄っています。しかし、生活の足としては使いづらいなどの意見もあり、利便性の向上が課題となっていました。

### ▽平取町地域公共交通活性化協議会を設立

平成21年2月、こうした公共交通のありかたを検討するため、町と交通関係者や住民有識者で構成された地域公共交通活性化協議会が設立され、高齢者の足の確保や、バスの効率的運行などを検討しています。

また、実際の利用者の声を聞くために戸別アンケートやバス車内での聞き取りを実施し、利用者のニーズ調査も行いました。

### ▽交通連携計画の策定

交通の見直しや調査を元に検討を重ね、今年3月に「地域公共交通総合連携計画」が策定され、今年度はデマンドバスの試験・実証運行などの取り組みを行ってきま

### ▽デマンドバスの試験運行

路線バスが利用しづらい理由として、バス停が遠いなどの意見が寄せられていました。そこで、どのくらいの需要があるのか調査をするため「デマンドバス」を試験運行しました。このバスは、予約があつた時だけ運行するため経費の面では有効とされています。しかし、既存のバスやハイヤーを妨げないで運行することが必要のため、地区と期間を限定して運行しました。  
▽荷菜・本町地区（12月28日まで）  
※実証運行 1回100円



### ▽今後の方向は・・・

協議会では今後、こうした試験・調査の結果を踏まえ、効率的で有効な地域交通の確保に向けた具体策を示すこととします。

## 平取町の地デジ難視対策について

テレビ・新聞・町広報でも周知されていますが、現在もわからないという意見を頂きますので、改めて町の難視対策についてお知らせします。

現在、地デジが受信できるのは、平取中継局・振内中継局が受信できる地域と共聴（豊糠・振内山手）加入世帯です。また、地域により札幌や静内中継局が受信できる世帯があります。これらを「良視」といい、自前でUHFアンテナを設置して視聴することとなります。

一方、右記の方法で視聴できない、もしくは時間や季節によって視聴できない世帯は「難視世帯」と言います。この対策として町では次の方法で解決を図るため整備を進めています。

### ▽ギャップファイラーの設置

地域のほとんどの世帯が難視の場合、出力の小さな地デジ電波を再発信する施設（ギャップファイラー）を町が設置し、各戸は自前のアンテナで受信し視聴することとなります。二風谷・荷負本村・

貫気別地区が現在整備を進めています。（1月末試験発信予定）

### ▽CATV（光）の戸別整備

いずれの方法でも視聴できない場合、町で整備している光ケーブルテレビ（CATV）に加入し、引き込むことで視聴できるようになります。ただし、利用料として年1万円を3年間のみ負担して頂くこととなります。なお、CATVは地デジ専用の光ケーブルであるため、インターネットの利用はできません。

ご自宅が良視か難視かどうかは、地元電気店に相談しましょう。また、地デジ対応テレビの購入が難しい場合、高齢者やひとり親世帯を対象としたチューナー購入支援制度もありますので、お問合せください。



## 町のひろば

## 高齢者虐待防止を考える

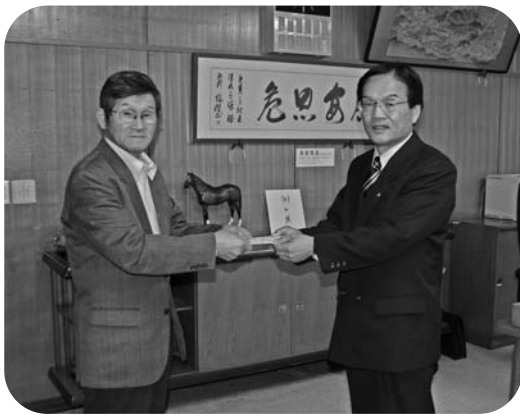
パネルディスカッション (11/23)

町内の介護事業所や自治会などで行った高齢者虐待防止ネットワーク会議の主催で、高齢者虐待防止普及パネルディスカッションが開催されました。

初めに地域包括支援センター「ほほえみ」から、ネットワーク会議をもつことにより、虐待に関連した相談が年々増加し、埋もれていたであろう案件が出始めている状況が報告されました。

その後、「高齢者虐待防止に向けて、私たちにできること」をテーマに、道医療大学看護福祉学部教授 石川秀也氏がコーディネーターを務め、町内の在宅介護経験者、介護職員ら4名のパネリストが、それぞれの立場で介護との関わりや体験を話しました。

高齢者や介護者を支える体制と、地域の方々の見守りが虐待防止につながっていく等の意見が出され、参加者は熱心に耳を傾けていました。



## ご寄付ありがとうございます

振内町 福澤一光さん (11/16)

福澤さんが「まちの発展のため」に使っていただきたいと町長室を訪れ、ご寄付くださいました。

川上町長は「大事に使わせていただきます」とお礼の言葉を述べていました。

## 平取小学校へ加湿器を寄贈

丸彦渡辺・日新特定建設工事共同企業体 (12/1)

丸彦渡辺・日新特定建設工事共同企業体より、この度、平取小学校へ加湿器 10 台が寄贈されました。

中村校長より「これからのシーズンは、新型インフルエンザをはじめ、風邪が流行り出す季節。各教室に設置し、児童の健康維持・増進のため大切に使用したい」とお礼の言葉が述べられました。



## 民踊は心のふるさと、心の糧

中山民俗舞踊北海道支部芳広教室 芳誠会 (12/4)

芳誠 30 周年、芳誠会 25 周年の節目を記念して、民踊まつりが中央公民館で開催されました。

北海道支部長の中山芳広さんが特別出演されるなど、たくさんの民踊を 5 名の名取をはじめ、地域に根差してご活躍されている皆さんの、感謝に溢れた盛大な発表会となりました。

最後は、舞台と会場が一体になって楽しく踊り、心温まる時間を過ごしました。



## ケアハウスで「お店の味」

長知内 ドライブインくらかわ (12/5)

今年で開店 25 周年を迎えるドライブインくらかわ (代表 佐藤誠さん)。その長きに渡り支えてくれた地域の方々に、少しでも感謝の気持ちを伝えようと、「ケアハウスしずか」を訪れ、入居者 20 名に天井や天ぷらそばを振舞いました。

お店の暖簾の掛った「しずか」の食堂では、旧代表の黒川茂春さんが「今日はおいしく、たくさん食べて、今度は、お店の方にご家族と一緒にいらしてください」と挨拶をした後、佐藤さんの腕を振るった料理が運ばれ、全員で楽しい食事会となりました。

## ※表彰おめでとうございます※



香田文雄さん(紫雲古津) 12/6

平成 14 年に、大阪府より新規就農された香田さんが、この度、北海道農業開発公社による新規就農優良農業経営者表彰の優秀賞を受賞されました。

香田さんの受賞はこれまで安全・安心のびらとり野菜育成に尽力された賜物です。今後も新規就農者の大きな励みと目標になりますよう、ますますのご発展をお祈りします。



福地 晋さん(本町) 11/25

福地先生は、昭和 47 年に「福地医院」を開業して以来 38 年間、地域の医療に貢献され、この度、北海道社会貢献賞の地域医療功労者として表彰されました。

福地先生は医院のほか、学校医などを務め、町民にとって大切な「町医者」です。

今後も変わらぬご支援をお願いします。

# 教育委員会からのお知らせ

## 授業を通して研究の成果や意欲的に学ぶ子どもの姿を示す

### ～平取中学校、紫雲古津小学校で実践研究発表会～

11月、町内2校で実践研究発表会が開催されました。

平取中学校では11日、日高管内教育委員会連絡協議会指定研究実践校として、「生徒理解を通して、基礎基本の定着と自ら学ぶ意欲を育む学習指導の在り方」をテーマに全学年で公開授業を実施。町内外より訪れた40名を越える参観者からは、授業者の発問、生徒のつぶやきの吸い上げ方、指導案や教材の工夫、発問や指示によく反応し、意欲をもって授業に参加していた生徒の姿について貴重な意見や感想が寄せられました。



町の「複式教育研究推進事業」指定校として、研究主題「豊かに表現し学び続ける子ども」(国語科を通して)に取り組む紫雲古津小学校では30日、3・4年生の国語の授業が公開されました。30名を越える参観者は廊下まで溢れ出し、授業後は「複式授業における間接指導の在り方」を中心に熱心な研究協議が行われ、複式授業経験のない若い先生方をはじめ、参観者にとっても刺激的なものとなりました。

## 明るく元気に、地域と共に ～振内小学校～

振内小学校は、現在児童数48名、6学級(特別支援学級1を含む)、そして教職員14名の学校ですが、児童数は年々減少し、平成20年度からは複式学級が開設され、今年は5・6年生が複式学級です。平成16年度には「振内地区ふるさと親子留学制度」が始まり、この制度を利用して本校に通う児童もいます。他に新規就農で振内に定住する家庭もあり、ここ数年、児童数は50名前後を維持しています。

子どもたちは、毎朝明るく元気に登校して、校舎に元気な歌声が響き渡り、一日がスタートします。授業中は音読する声や発表する声が聞こえ、休み時間には、体育館で鬼ごっこ、外で缶けり等々、学年に関係なくみんなで仲良く遊んでいます。

児童会でも全校で遊ぶ集会などを企画し、「みんな仲良く楽しめる児童会づくりを！」と頑張っています。この児童会は、最近「ペットボトルのキャップ回収」を始め、世界の子どもたちが楽しく生活できるようにとボランティア活動も始めました。

PTA活動も盛んで、春には学校花壇づくり、運動会の準備・運営、秋には学校農園でとれた作物を使って「収穫祭」、12月初旬には「もちつき大会」、そして、冬はスキー授業の指導補助やスケートリンクの整備…どの活動も「子どもたちのために」と多くの保護者の方々にご支援いただいています。



「収穫祭」、親子そろって“いもほり”

## 地域に根ざした学校を目指して ～振内中学校～

振内中学校は現在生徒数 29 名。「自己の良さを生かし、社会の変化に対応する生きた力を身につけた生徒の育成」を目標として日々教育活動を推進していますが、さらに地域との連携による次のような取り組みを行っています。

### ○生徒会主催「古新聞回収」



平成 16 年度より生徒会行事として始まった「古新聞回収」。その後、生徒たちによる意見で地域を回って回収を行おうということになり、平成 19 年度には「限られた資源を大切にしよう」と振中リサイクル宣言が出され、リサイクル活動・環境学習にもつながっています。学校にも「新聞溜まっているから取りにおいで」などご協力をいただく声もしばしばで、子どもたちも「頑張ってる」の笑顔に励まされ大変喜んでいました。こうしたことから、改めて子どもたちは地域で育てられているのだと感じます。

### ○道徳非常勤講師配置事業

広く地域の人材を活用し、道徳の時間の一層の充実を図ることを目的として、11 月 9 日には、小林明美氏を招き、本の魅力や読書の大切さを学びました。『トールペイント体験』も行い、「自分のアイデアがでてとても楽しかった」(3 年)と生徒たちは楽しい一時を過ごしました。

また、11 月 16 日には和田与志男氏を招き、伝統芸能『雅楽』について学び、「今まで見たことのない楽器に触ったり、音を出すことができ良かったです」(1 年)と古来から伝承されてきた音楽に驚きと感動の授業でした。最後に和田氏から「連綿と続いた雅楽と同様に、お父さんお母さんから受け継いだ生命を大切に元気に明るく学んでください」とのお話がありました。

## 各スポーツ少年団の大会結果

### 平取柔道スポーツ少年団

#### 第 57 回 日胆柔道選手権大会

【期日】 11 月 7 日 (日)

【場所】 追分高等学校体育館

#### 【成績】

##### 《男子団体戦》

【小学 3・4 年生の部】

第 3 位 平取柔道少年団

(佐藤優弥・松永優気・松浦敬大・及川和磨)

##### 《男子個人戦》

【小学 1 年生の部】 優勝：牛坂大悟

【小学 4 年生の部】 第 3 位：松永優気

【中学生男子 60kg の部】 優勝：正木 健

【中学生男子 73kg の部】 第 3 位：吉田貴史



### 平取義経剣心会スポーツ少年団

#### 第 20 回 全日高剣道スポーツ少年団選手権大会

【期日】 11 月 7 日 (日)

【場所】 平取町民体育館

#### 【成績】

##### 《男子個人戦》

【小学 1・2 年生男子の部】 優勝：小山和馬

【小学 4 年生男子の部】 優勝：小山椎名

第 3 位：木村裕斗

【小学 5 年生男子の部】 第 3 位：木村一稀

【小学 6 年生男子の部】 優勝：小山哲汰

【中学 1 年生男子の部】 第 3 位：船越聖史

##### 《女子個人戦》

【小学 1・2 年生女子の部】 優勝：木村朱稀

準優勝：木村 萌

【小学 3 年生女子の部】 優勝：木村有稀

【小学 5・6 年生女子の部】 優勝：安田千幸

【中学 2・3 年生女子の部】 第 3 位：川島加代

# 教育委員会からのお知らせ

## 町づくり住民大会及び交通安全住民の集い

中央公民館 10月31日(日)

今年の「町づくり住民大会及び交通安全住民の集い」は約200人が参加し、町のトマト大使を務めるサッカー日本代表前監督の岡田武史さんと東京農業大学の石弘之教授が「求められる真のリーダーシップとは」と題してトークセッションが行われました。

岡田さんは、サッカーとの出会いや大学進学から就職までのエピソードなどユーモアを交えて話される中、常にサッカーが付いて回り、結局自分にはサッカーしなかったと振返っていました。

昨年のワールドカップでは、指揮官として“私情をはさまず”無心で大会メンバーを選考したこと。この大会に懸けていた榑崎選手や中村選手をレギュラーから外したが、彼らはその悔しさをおくびにも出さず、一生懸命にチームを引っ張ってくれたこと。また、選手の指導においては、教えるのではなく選手の“力を引き出す”ことの重要性を強調されていました。



この後、北海道交通事故被害者の会の白倉裕美子さんによる「被害者の立場から交通事故ゼロを目指すために」と題した講話、また、アトラクションでは浦河第一中学校吹奏楽部による演奏が行われ、趣向を凝らした演奏や踊りに参加者は大きな拍手を送っていました。

講演に先立って開会式で行われた表彰の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

### ◇住民運動功労

永島克洋(本町) 川奈野孝之(長知内) 廣田セイ子(振内町) 本町第一町内会(本町)

### ◇交通安全推進委員永年勤続

15年 大浦義己(振内町)

10年 日下政治(本町) 山澤博(本町) 谷村健二郎(貫気別)

5年 木村照子(本町)

### ◇自治会長永年勤続表彰 永島克洋(本町) 福與 明(荷負)

## 「大正琴の繊細な音色を堪能」～第34回日高管内道民芸術祭「大正琴祭」～

中央公民館 11月28日(日)

日高管内道民芸術祭「大正琴祭」が開催され、ゲスト出演のもんべつ吹奏楽団の演奏に続き、平取町のアンサンブルしらかば、新ひだか町の日高恵み会、様似町の涼の会の皆さんが練習の成果を披露していました。

また、馴染みの曲も多く、会場との一体感が生まれてくる中、来場した約100名の観客は、大正時代から続く繊細な音で奏でられるメロディーを堪能していました。



## 「自分でつくるとおいしいね！」

～キッズチャレンジTHEあぐり「作ったお米を食べよう！」～

ふれあいセンターびらとり 11月11日(土)



小学生を対象に行っている稲作体験事業で収穫したお米を、最後に自分達の手で調理し、試食会を行いました。

籾をはずしたまだ白くないお米(玄米)を機械にかけてやっと白いお米になることを学んだあと、棒で突く大昔の精米の仕方に挑戦しました。突くうちに茶色い粉(糠)が底にたまってきますが…お米はまだまだ茶色のまま。機械の力はすごい!と実感したあと、次にいよいよおにぎり作りとなりました。

手に塩を付けて、慣れない手つきながら一生懸命握りました。まん丸ボール型や四角形、三角形と形も大きさもいろいろでしたが、参加者は完成品を見て大満足。そしてお手伝いして下さった皆さんとの試食の時間となりました。

ひと口食べて「おいしい!」「うわあ、しょっぱあ〜い」玄米も炊いて食べてみたところ、「かた〜い」「こっちの方がおいしい!」と反応も様々。それでも自分たちのお米で作ったおにぎりの味は格別だったようで、笑顔でおぼっていました。



## 「会場全体で楽しんだ一日となりました」～第31回平取町女性の集い～

中央公民館 11月18日(木)



「平取町女性の集い」が開催され、今回初めて行ったロールプレイング(役割演技)は、実行委員が舞台に立ち、ゴミ分別、農業の家族経営などの身近な事柄を演じ、会場にいる皆さんと一緒に考えていくというものでしたが、コミカルな演技に笑いながらも、自分自信と重ね合わせ、勉強になる時間を持ちました。

また、全盲で知的障害がありながらも、完璧なまでの絶対音感を持ち、各地で活動を行っているバンド「スマイル4Beat」の演奏が行われ、その素晴らしさはもちろん、一生懸命なステージ姿は多くの感動を呼んでいました。

このほかに芸能発表、農作物販売も行い、参加した女性198名及び関係者の皆さんに、笑いあり、感動あり、学びありと大いに楽しんでもらうことができた1日でした。

# すこやかだより

## －保健福祉課－

受け忘れていませんか？

### 『特定健診』

今まで、町が実施主体で行っていた「基本健診」が、それぞれの加入する医療保険者が実施主体となる「特定健診」に変わり3年目を迎えました。

特定健診は年度毎の実施となりますので、春先には皆さんのお手許に、特定健診受診券が送付されます。

1年に1度は特定健診を受け、ご自身の健康や生活習慣を見直す機会として役立てている事と思いますが、まだ受診されていない方がいましたら、今年度、最後の特定健診を左記のとおり行いますので、お申込みください。

○日時 平成23年2月3日

○会場 ふれあいセンター  
びらとり

○対象 40～74歳の方で町  
国民健康保険加入者

○内容 ①特定健診

②胃・肺  
・大腸がん検診

○その他  
国保加入者以外の方でも、特定健診受診券をお持ちの方は受診が可能ですので、お問合わせください。

### ～特定健診の基礎知識～

目的	メタボリックシンドロームと予備軍を見つけ、生活習慣病を予防する
内容	身体計測（身長・体重・腹囲・BMI） 血圧測定・診察 脂質検査（中性脂肪・HDL コレステロール・LDL コレステロール・総コレステロール） 糖代謝検査（空腹時血糖・HbA1c・尿糖） 肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP） 腎機能検査（尿たんぱく・クレアチニン・尿酸） ※平取町単独の検査として、今年から心電図検査を追加しました
健診終了後	積極的支援（メタボリックシンドローム該当者） 動機付け支援（メタボリックシンドローム予備軍）に分かれて個別の保健指導

### メタボリックシンドロームの判定基準

腹 囲	男性：85 cm以上 女性：90 cm以上
-----	-----------------------



1 血 糖	空腹時血糖 100mg/dl 以上 又は HbA1c5.2% 以上
2 脂 質	中性脂肪 150mg/dl 以上 又は HDL コレステロール 40mg/dl 未満
3 血 圧	最高血圧 130mmHg 又は 最低血圧 85 mmHg 以上
4 質問票	喫煙歴あり（1～3のリスクが1つ以上の場合のみカウント）

積極的支援	上記の1～4のリスクの内、2つ以上に該当
動機付け支援	上記の1～4のリスクの内、1つだけ該当



# 図書館へいこう

## ☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

## ☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	㉓	24	25
26	㉗	28	29	30	㉓	

1月

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	③	④	⑤	6	7	8
9	⑩	⑪	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	21	22
23	⑳	24	25	26	27	28
29	30	㉓				

※□は休館日です。

## It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんのお本がありますので、お気軽に図書館（☎ 4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

### 【小説・エッセイ】

『滅びの花園』／赤川次郎

『地のはてから』上・下／乃南アサ

『くじけないで』／柴田トヨ

※ 98歳の詩人が紡ぐ癒しの言葉。

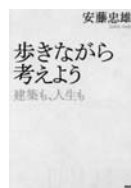
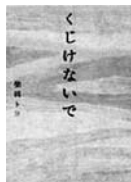
今年の大ベストセラーです。

『青天の霹靂』／劇団ひとり

『親鸞と道元』／五木寛之

『歩きながら考えよう』／安藤忠雄

※今年の文化勲章を受賞しました。



### 【家庭・生活・趣味】

『収納&整理のきほん事典』

／すはらひろこ（監修）

### 【社会・経済・政治】

『無縁社会』／文藝春秋

※「無縁社会」は今年の流行語大賞のトップテンに入賞しました。

### 【北海道の本】

『北海道地名の謎と歴史を訪ねて』／合田一道

『笑説これが北海道弁だべさ』／西本伸顕

『ママじゃらん北海道』／リクルート北海道

### 【児童書・絵本】 - 冬休みのおすすめです! -

『だいじょうぶ3組』／乙武洋匡

『いのちのしずく』／川嶋康男

『借りぐらしのアリエッティ』

／メアリー・ノートン（原作）

『十二支のしりとりにえほん』／高畠純



## 紫雲古津小1年生が図書館を見学

11月24日（水）、紫雲古津小学校1年生5名が見学のために来館しました。

初めに「利用者カード」を手渡された児童は、キッズコーナー・AVコーナーの使い方や検索機の操作方法の説明を受けてから、絵本・児童書の本棚や普段は入れない閉架書庫の見学をしました。

後半は、職員による絵本の読み聞かせが行われ、残った時間で自由に館内をまわり、帰りには、自分で見つけたお気に入りの本を借りていきました。



※図書館の見学等は、随時受付けています。

## 図書ワゴン（移動図書館車）

### 1月の運行日程

#### 6日（木）【貫気別地区】

11:00～11:30 荷負 遠藤和江さん宅前

11:45～12:30 貫気別生活館

12:45～13:15 芽生生活改善センター

13:30～14:00 旭生活館

#### 7日（金）【振内地区】

11:30～12:00 振内町民センター

12:00～12:30 山の駅ほろしり館

12:45～13:15 岩知志ふれあい館

13:45～14:15 豊糠生活改善センター

※利用者カードなしでも、その場で貸出します。

※本の返却や、不要になった本のご寄贈も受付けています。ぜひお立ち寄りください。



■全町少年少女フットサル大会（12月4日 町民体育館）

俳句の実例

炭窯の紫煙が春を引き寄する	柴田 紫梢
日高嶺に拍手打って年あらた	石森 礼子
故郷のなじみの書店日記買う	遠藤 紫光
葉牡丹や氷でもなお鮮かに	渡辺 正子
大掃除古き日記帳使わずに	吉野千佳女
配達の寒さねざらい署名する	西塔しずえ
遠き日や父も加わる羽根の音	内海アヤ子
亡母 <small>はは</small> の声ひろふ耳あり冬月夜	中道 サト
小豆殻赤々と燃え畑仕舞	山崎 喜峰
初氷踏んで五官の目覚めけり	清水 眞子
冬雲の黙して流る我もまた	熊谷 厚子
年明くる生涯無冠の顔の皺	井内 青風

町の人口

人口	5,649	(▲ 5)
男	2,722	(▲ 2)
女	2,927	(▲ 3)
世帯数	2,588	(▲ 6)
外国人登録数	127	

( )内は前月比 11月末現在

発行：平取町役場 編集：総務課広報広聴係  
この広報誌は資源保護のため再生紙を使用しています。